

【人間健康学群】カリキュラムマップ(2023年度入学生用)

授与する学位:学士(人間健康学)		ディプロマ・ポリシー														
知識・理解	幅広い視野	DP1:人、自然、環境、社会、地域、国際について幅広い教養を有している DP2:社会的・精神的・身体的健康のマネジメントについて適切な知識や理解、そして技術を有している DP3:幅広い視野をもって合理的・批判的に判断できる														
汎用的能力	基本的能力	DP4:適切な日本語運用力を修得し、活用することができる DP5:母語以外の特定の外国語について基礎的なスキルを修得し、活用することができる DP6:基礎的ICTの知識・スキルを修得し、適切に活用することができる DP7:数的データを含む多様な情報を適切に収集・分析し活用することができる														
態度・志向性	豊かな人間性	DP8:仏教精神を理解し、自らの理解・判断・行動を見つめ直す姿勢を身につけている DP9:多様性の尊重と共生の精神を有している DP10:日本の伝統文化を深く理解し、その成果を自分の生活に生かすことができる														
	態度・志向性	DP11:高い倫理観を持ち、思いやりの心を忘れずに他者と接することができる DP12:健康管理に関する知識・理解・技能等に基づき、対話や議論を重視し、他者・他文化との相互理解に努めることができる DP13:健康管理に関する知識・理解・技能等を活用して、社会に参画する態度を有している														
統合的な学習経験 と創造的思考力	応用的能力	DP14:自らの生涯を見通す視野を持ち生涯を通じて学び続け、キャリア形成をする力を備えている DP15:現代社会の諸問題を解決するために、健康管理に関する知識と技能を活用し、問題解決に実践的に取り組むことができる														
学科目	科目的主題	ディプロマポリシーの項目番号														
		○:DP達成のために設定された到達目標と関連性がある ※1つの達成目標に対して最大3箇まで														
基礎セミ I	大学生として主体的に自ら考え、学ぶ能力を身につける。	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11	DP12	DP13	DP14	DP15
基礎セミ II		1. 大学で学ぶための基本的な力を身につける			○		○	○								
健康管理論		2. グループワークを通じて豊かな人間関係を形成する								○			○		○	○
佛教と社会福祉	健康科学・社会学・教育学等に関わるテーマについて情報分析力、コミュニケーション力を養う。	3. 卒業後の進路について考えることができる												○	○	○
心理学概論		1. 大学生として主体的に自ら考え、学ぶ能力を身につける	○	○	○											
食生活論		2. 情報を收集し、分析する力を身につける							○							
公衆衛生学	私たちの健康に関する衛生問題や行政の現状について学ぶ	3. グループワークを通じてコミュニケーション力を養う											○	○		
社会調査入門		1. 健康に影響する生活要因(食事・運動・休養など)を理解している	○	○												
専門職の連携(基礎)		2. 食生活による疾病への影響を理解している	○	○												
社会福祉の原理と政策 I	医療・福祉機関をはじめとした地域の生活者の支援に関わる職種の役割を理解する	3. 健康を阻害するリスクが理解でき、予防策を提案できる	○	○												
社会福祉の原理と政策 II		1. 人々の食生活の変遷や、食を取り巻く環境への理解を深めることにより、その問題点について考え、より良い食生活を送るために基礎的知識を身につける。	○													○
社会的処方		2. 個人の食生活が、社会・環境問題にも繋がっていることを理解している	○							○						○
社会的処方	社会的処方の定義や内容について理解し、医療サービスと人・地域との連携を考える	3. 食に関する諸問題について理解し、食生活が健康に与える影響について説明することができる。	○	○												○
社会的処方		1. 我が国における公衆衛生の現状を理解している	○	○												
社会的処方		2. 我が国における保健行政を理解している	○	○						○			○	○	○	○
社会的処方	社会調査の意義、歴史・類型などの基本的事項と、社会と統計の関わりを理解する	3. 環境と健康の関わりについて理解している	○	○				○								
社会的処方		1. 社会調査の意義と歴史を理解している	○	○												
社会的処方		2. 社会調査の多様な類型を理解している	○	○												
社会的処方	医療・福祉機関をはじめとした地域の生活者の支援に関わる職種の役割を理解する	3. 社会調査によって収集されたデータと統計のかかわりを理解している	○					○								
社会的処方		1. 取得を目指している資格は、他職種と連携し地域における包括的なヘルスケアシステムを担い、人の命を救う専門職としての資格であることを理解する	○													○
社会的処方		2. 地域における包括的なヘルスケアシステムを担う他の専門職を理解する									○	○	○	○	○	○
社会的処方	社会的処方の意義・理念、福祉の原理をめぐる理論・哲学、をふまえ、現代の社会問題の特性について理解できる	3. 他職種の視点を通して、将来についてのより明確な自己像を描けるようになる												○	○	○
社会的処方		1. 社会福祉の原理をめぐる思想・哲学と理論を説明できる。	○	○								○				
社会的処方		2. 社会福祉の歴史的展開の過程と欧米との比較によって特性を説明できる。	○	○						○			○			
社会的処方	社会構造の関係から現代の社会問題について説明できる。	3. 社会構造の関係から現代の社会問題について説明できる。	○	○						○			○			
社会的処方		1. 福祉政策の基本的視点と概念・理念を説明できる	○	○						○			○			
社会的処方		2. 福祉政策の構成要素について説明できる	○	○						○			○			
社会的処方	福祉政策の基本的視点、概念・理念・構成要素、福祉政策とその課題について学び、包括的支援や福祉サービス供給過程について理解できる	3. 福祉政策と包括的支援について説明できる	○	○						○			○			
社会的処方		1. 行政の医療・介護サービスについて理解している	○													
社会的処方		2. 地域活動の有用性について考えることができる	○													○
社会的処方	社会的処方の実践について考えることができる	3. 社会的処方の実践について考えができる	○	○								○			○	○

学科目	科目の主題	科目の到達目標	ディプロマポリシーの項目番号														
			○:DP達成のために設定された到達目標と関連性がある ※3つの達成目標に対して最大3箇まで														
			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11	DP12	DP13	DP14	DP15
地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	地域福祉の基本的な考え方、展開、動向について理解する。地域福祉の主体と対象を理解する。地域福祉行政の体制と役割を理解する	1. 地域福祉の基本的な考え方、展開、動向について説明できる	○									○	○				
		2. 地域福祉の主体と対象について説明できる		○									○	○			
		3. 地域福祉行政の体制と役割について説明できる		○								○	○				
地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	福祉計画の意義・目的、展開を理解する。包括的支援体制と多職種連携の意義について理解する。その中の社会福祉士、精神保健福祉士の役割を理解する	1. 福祉計画の意義・目的、展開について説明できる		○								○		○			
		2. 包括的支援体制と多職種連携の意義について説明できる		○								○		○			
		3. その中の社会福祉士、精神保健福祉士の役割について説明できる		○								○		○			
社会保障論	社会保障制度の理念と歴史その構造の概要を医療保険と介護保険を中心に学ぶ	1. 社会保障制度の理念と歴史、社会保障の財源と費用を理解している	○	○	○												
		2. 社会保障制度における社会保障と生活保護制度の連関を理解している		○									○		○		
		3. 諸制度の特性および看護の関わりを理解している	○	○	○												
高齢者福祉	高齢者の特徴をふまえ、高齢者とその家族を取り巻く社会環境について説明できる。高齢者福祉の歴史と発展過程、法制度を理解する。社会福祉士としての支援について理解する	1. 高齢者の特徴をふまえ、高齢者とその家族を取り巻く社会環境について説明できる		○										○			
		2. 高齢者福祉の歴史と発展過程、法制度について説明できる		○										○			
		3. 社会福祉士としての支援について説明できる		○									○		○		
子ども家庭支援論	子育て家庭の現状を理解し、子育て家庭の多様なニーズに応じた支援について理解する。	1. 子育て家庭に対する支援の意義・目的、支援体制を理解する		○									○	○			
		2. 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について理解する。		○									○	○			
		3. 子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状、課題について理解する。		○									○		○		
ソーシャル・マネジメント原論	社会(ソーシャル)の問題解決を目的とする諸活動を概観し、ソーシャル・マネジメントの基礎的概念を学ぶ	1. ソーシャル・マネジメントの基礎概念を理解している		○									○		○		
		2. 主体の違いによるソーシャル・マネジメントの差異や特徴を理解している		○											○		
		3. 自らの生活の中にあるソーシャル・マネジメントを説明できる		○										○		○	
地域公共政策	地域社会に影響を及ぼす公共政策の立案プロセスや事例、評価方法を理解する	1. 公共政策が決定される立案プロセスを理解している	○	○													
		2. 公共政策の事例や評価方法を理解している			○												
		3. 公共政策が地域に与える影響を理解している			○									○			
社会と環境	多様な環境問題を理解した上で、地域の特色に応じた持続可能な環境まちづくりについて学ぶ	1. 私たちの生活に関係する身近な環境問題について理解している	○								○						
		2. 環境に配慮したまちづくりの具体的な実践例を理解している			○							○					
		3・地域の特色に応じた持続可能な環境まちづくりを提案することができる										○			○		
ソーシャルビジネス	社会問題の解決に取り組むソーシャルビジネス(NPOや社会的企業等による実践)の可能性と課題を理解する	1. ソーシャルビジネスの特徴や手法、現代社会における意義や役割を理解している		○										○			
		2. ソーシャルビジネスの可能性と課題を理解している		○	○												
		3. ソーシャルビジネスの担い手として自ら捉え、関わる方について自分なりのイメージを持っている												○	○	○	
ソーシャル・ビジネス演習	社会問題の解決に取り組むソーシャルビジネスの可能性と課題について事例を通して学ぶ	1. ソーシャルビジネスの特徴について理解している	○	○													
		2. 現代社会におけるソーシャルビジネスの意義や役割を理解している									○		○	○			
		3. ソーシャルビジネスの可能性と課題を理解している												○	○		
社会心理学入門	社会心理学とそのアプローチ法について初步的知識を習得する	1. 対人魅力・化粧行動・自己に関する研究の基礎知識を修得できる		○													
		2. 実証的データに基づいて人間の心理や行動を理解できる									○						
		3. 社会心理学のアプローチ法を理解できる									○						
臨床心理学入門	臨床心理学の簡単な歴史とその背景とともに、身近な話題を通して心の構造やその働きを理解する	1. 臨床心理学の簡単な歴史とその背景を理解する	○	○													
		2. 臨床心理学の目的や心理臨床の知見に触れ、心の構造の理解を深める										○					
		3. 精神発達理論における各年代の発達課題とその危機を理解する									○				○		
発達心理学入門	発達心理学の基礎的な知識を習得し、子どもの発達過程や学びについて理解する	1. 保育実践に関わる発達理論等の心理学的知識を踏まえ、発達を捉える視点について理解する		○													
		2. 子どもの発達に関わる心理学の基礎を習得し、養護及び教育の一體性や発達に即した援助の基本となる子どもへの理解を深める。		○											○		
		3. 乳幼児期の子どもの学びについて基礎的な知識を習得し、保育における人との関わりや体験、環境の意義を理解する。	○	○													
青年心理学	青年期の発達と心理及び青年期特有の問題を理解する	1. 青年心理学に関する主要な理論を理解できる		○		○											
		2. 青年期の身体的変化、知的発達、自我発達、情緒、対人関係について理解できる	○									○			○		
		3. 現代における青年期特有の問題について理解し、自己理解を深める			○									○		○	
子どもと人間関係	領域「人間関係」の内容及び乳幼児期の子どもの人間関係について理解し、子どもに対する援助や環境構成について考える	1. 領域「人間関係」の基本的内容を理解する		○													
		2. 乳幼児期の人との関わりの発達過程を理解し、ふさわしい援助や環境構成について考えることができる		○											○		
		3. 実技を通して、子どもの人間関係を育む力を養う		○											○		
学習・言語心理学	学習心理学及び言語心理学に関する基本的な知識を習得する。	1. 人の行動が変化する過程を理解する		○													
		2. 学習心理学に関する基礎概念と理論を理解する		○													
		3. 言語の習得における機序を理解する		○													
産業・組織心理学	職場における問題に対して必要な心理に関する支援や、組織における人の行動について学ぶ	1. 職場における問題(キャリア形成に関することを含む)に対して必要な心理に関する支援について理解する		○											○		
		2. 組織における人の行動について理解する		○											○		
		3. 職場におけるリーダーシップなどの人間関係について関する理論を理解する		○											○		

学科目	科目的主題	科目的到達目標	ディプロマポリシーの項目番号													
			○:DP達成のために設定された到達目標と関連性がある ※3つの達成目標に対して最大3箇まで													
			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11	DP12	DP13	DP14
環境心理学	人と環境の相互作用について理解する	1. 嫌悪環境における人に心や行動の変化とその対応について理解する	<input type="radio"/>													
		2. 國際化の波が押し寄せる中、異文化適応や地球市民といった国際社会での対応について理解する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>									<input type="radio"/>			
		3. 地球温暖化などの時事問題に触れ、人間の未来への正と負の遺産について考察し、その対策を理解する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>												
子ども家庭支援の心理学	生涯発達に関する心理学の基礎知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解する。家族・家庭の意義や機能を理解し、子どもと家庭を包括的に捉える視点を習得する。子育て家庭が抱える課題や子どもの精神保健とその課題についても理解する。	1. 生涯発達に関する基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>												
		2. 家族・家庭の意義や機能を理解するとともに、親子関係や家族関係等について発達的な観点から理解し、子どもとその家庭を包括的に捉える視点を習得する		<input type="radio"/>									<input type="radio"/>			
		3. 子育て家庭をめぐる現代の社会的状況と課題及び子どもの精神保健とその課題について理解する。			<input type="radio"/>									<input type="radio"/>		
生命科学の基礎	生命科学の基礎知識を身につける	1. 人体・食品成分としての元素について理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>												
		2. 人体の仕組み(主に消化管)の基礎を理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>												
		3. 数的処理に必要な基本的な数学知識を身につけています	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>												
食品学Ⅰ	食品中の様々な構成成分について理解する	1. 食品の一般成分について種類、構造、性質を理解している		<input type="radio"/>												
		2. 食品の嗜好成分について種類、構造、性質を理解している		<input type="radio"/>												
		3. 食品の物性、食品成分の変化と相互作用について理解している		<input type="radio"/>												
食品学Ⅱ	食品(原材料、加工品)の利用特性について理解する	1. 植物性食品、動物性食品の特性について理解している		<input type="radio"/>												
		2. 発酵食品、油脂、調味料、嗜好飲料の特性について理解している		<input type="radio"/>												
		3. 保健機能食品が健康に与える影響について理解している		<input type="radio"/>												
食品衛生学	食の安全について理解する	1. 食品・食事の安全・衛生管理について理解している		<input type="radio"/>												
		2. 食品に関する法律や制度について理解している		<input type="radio"/>												
		3. 病原性微生物・化学物質による汚染と防止について理解している		<input type="radio"/>												
食マーケティング論	食品の消費と流通について理解する	1. 食生活の変遷について理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>												
		2. フードマーケティングと食品流通について理解している		<input type="radio"/>												
		3. 食品市場と食品流通、食品消費について理解している		<input type="radio"/>												
基礎栄養学Ⅰ	栄養学の全体像を把握しつつ、その本質や根底をなす考え方を理解する	1. 栄養の概念と摂食の調節機構について理解している		<input type="radio"/>							<input type="radio"/>					
		2. 消化・吸収の機構と栄養素の体内動態について理解している		<input type="radio"/>							<input type="radio"/>					
		3. 糖質、脂質、タンパク質の栄養機能について理解している		<input type="radio"/>							<input type="radio"/>					
基礎栄養学Ⅱ	栄養素攝取の過不足と健康の関わりを理解するとともに、遺伝子発現と栄養についての理解を深める	1. ビタミン、無機質、水・電解質の働きについて理解している		<input type="radio"/>							<input type="radio"/>					
		2. エネルギー代謝について理解している		<input type="radio"/>							<input type="radio"/>					
		3. 遺伝子発現と栄養の関わりについて理解している		<input type="radio"/>							<input type="radio"/>					
応用栄養学Ⅰ	母性、新生児・幼児期、成長期、高齢期の身体的特性、スポーツや環境変化における生理的適応と、適した栄養ケア・マネジメントについて理解する。	1. 栄養ケア・マネジメントの概要を理解している		<input type="radio"/>							<input type="radio"/>					
		2. 各ライフステージやスポーツ時、特殊環境下における生理的特徴・適応について説明ができる		<input type="radio"/>							<input type="radio"/>					
		3. 各ライフステージやスポーツ時、特殊環境下における栄養状態の評価や判定法、栄養ケアについて説明ができる		<input type="radio"/>							<input type="radio"/>					
公衆栄養学	個人または集団の健康維持増進及び疾病予防を目的として、人間栄養学の実践に必要な理論と方法を学ぶ	1. 公衆栄養アセスメントの目的と地域社会の実態把握のための情報収集法を理解している		<input type="radio"/>							<input type="radio"/>					<input type="radio"/>
		2. 公衆栄養マネジメントの枠組み、公衆栄養プログラムの展開について理解している		<input type="radio"/>										<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
		3. 我が国および諸外国の健康問題や栄養政策について理解している		<input type="radio"/>									<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
子どもの食と栄養	子どもの特性を理解し、健康の維持・増進に貢献するための食事に必要な知識・技術を学びます	1. 栄養と食品に関する基礎知識を身につける		<input type="radio"/>									<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
		2. 子どもの発育・発達に応じた食生活のあり方を理解する		<input type="radio"/>									<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
		3. 食育の基本を学び食育の企画ができる		<input type="radio"/>									<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
専門演習Ⅰ	身体的健康・精神的健康・社会的健康に関するデータについて情報を収集・分析し、論理的に考え、課題を整理し、アプローチ手法を考えつつ検討を重ねる研究手法について理解を深める	1. 健康に関する情報を収集し、分析することができる						<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							
		2. 研究課題を整理し、アプローチする手法を考えることができる			<input type="radio"/>									<input type="radio"/>		
		3. 課題解決のための研究計画立てができる												<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
専門演習Ⅱ	女性ならではの視点から人々の健康に関するさまざまな課題解決を図る活動と運動し、地域社会の健康に向けた取り組みについて理解を深める	1. 本学の健康創造キャンパス構想や活動について理解している									<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>
		2. 地域社会のヘルスケアに向けた取り組みを理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>												<input type="radio"/>
		3. 研究課題を整理し、アプローチする手法を考えることができる			<input type="radio"/>				<input type="radio"/>							<input type="radio"/>
卒業研究	主体的に取り組む研究活動を通して、科学的アプローチを理解し、研究者としての態度を身につける	1. 研究課題を見つけ、研究目的を立てることができる								<input type="radio"/>						<input type="radio"/>
		2. 研究計画を立て、それを実行する事ができる								<input type="radio"/>						<input type="radio"/>
		3. 研究結果を評価・考察し、まとめて発表することができる							<input type="radio"/>				<input type="radio"/>			
女性と現代社会	女性を取り巻く社会の現状を理解し、キャリア形成に必要なスキルを身につける	1. 女性の現状をデータに基づき理解している		<input type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							
		2. 女性を取り巻く法律を理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>											<input type="radio"/>	
		3. 男女共同参画の理念を理解し活用することができる			<input type="radio"/>						<input type="radio"/>					<input type="radio"/>
女性とメディカル	健康的に生活するために必要な医療の基礎知識と各種医療系資格取得のための専門知識について学ぶ	1. 各ライフステージにおける健康に関する知識を理解している	<input type="radio"/>													
		2. 生活と医療をつなぐ仕組みについて理解している		<input type="radio"/>										<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		3. 各種医療系資格の基礎知識を身につける		<input type="radio"/>										<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

学科目	科目の主題	科目の到達目標	ディプロマポリシーの項目番号														
			○:DP達成のために設定された到達目標と関連性がある ※3つの達成目標に対して最大3箇まで														
			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11	DP12	DP13	DP14	DP15
女性と経済	女性が自らの生涯設計をたてていくために必要な経済および金融に関する知識を学ぶ	1. 収支管理の必要性とライフプラン実現のために不可欠な資金計画の基本を理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>													
		2. 基礎的な金融知識を持ち、金融商品を適切に利用選択できる		<input type="radio"/>											<input type="radio"/>		
		3. Excelを用いて「家計のバランスシート」、「家計のキャッシュフロー表」を作成し、金利計算ができる						<input type="radio"/>							<input type="radio"/>		
女性のアントレプレナーシップ	事業創造・実践に関する概念や関連知識を幅広く学び、「企業家精神」を養う	1. 経営資源・投資対効果といった事業創造や実践に必要な関連知識を理解している	<input type="radio"/>											<input type="radio"/>			
		2. 新たなビジネスアイデアの発想に繋げるための視点や必要な知識を理解している	<input type="radio"/>										<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		
		3. 企業家として求められる意識や精神がどういったものであるかを理解している											<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		
労働と法規	労働法の体系を理解し、労働者に保障されている権利を正しく知るとともに、複雑な労働問題について考える	1. 労働法の基礎的知識を網羅的に学び、労働法の制度のしくみを理解する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>													
		2. 労働基準法について、概要を理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>													
		3. 労働安全衛生法について、概要を理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>													
労働社会学	日本の雇用システムと、非正規労働率の高まり、女性の職場進出、長期安定雇用の減少といった現在の様々な課題について考える	1. 日本的雇用システムと福祉や社会政策との関係について理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>													
		2. 女性・非正規労働者、高齢者など、多様な働き方の現状を理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							<input type="radio"/>						
		3. グローバル化の中で、今後の労働のあり方を考えることができる												<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
人体の構造と生理 I	人体を構成する細胞、組織、器官や臓器の解剖学・生理学を学ぶ	1. 人体を構成する細胞、組織、器官について理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input type="radio"/>								
		2. 骨、筋、血液・リンパ系の構造と機能について理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input type="radio"/>								
		3. 循環器、内分泌の構造と機能について理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input type="radio"/>								
人体の構造と生理 II	人体を構成する器官や臓器の解剖学、生理学および運動力学を学ぶ	1. 消化器、呼吸器の構造と機能について理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input type="radio"/>								
		2. 泌尿器、生殖器の構造と機能について理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input type="radio"/>								
		3. 神経、感覚器の構造と機能について理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input type="radio"/>								
生活習慣病論	生活習慣病の内容と身体活動や運動による予防的重要性について理解する	1. 生活習慣病(NCD)の定義や各病態について理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>									<input type="radio"/>				
		2. 生活習慣病予防における身体活動や運動的重要性を理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>										<input type="radio"/>			
		3. 特定保健指導の制度と運動指導者の関わりについて理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>										<input type="radio"/>			
生涯スポーツ論	生涯学習の中での運動やスポーツの役割について学ぶ	1. 生涯スポーツの概念について理解している	<input type="radio"/>							<input type="radio"/>							
		2. 生涯におけるスポーツへの関わり方を理解している	<input type="radio"/>							<input type="radio"/>							
		3. ニュースポーツが実践できる	<input type="radio"/>							<input type="radio"/>							
生涯スポーツ実習	生涯スポーツの有用性を理解し実践する	1. 生涯スポーツの概念について理解している	<input type="radio"/>							<input type="radio"/>							
		2. 生涯におけるスポーツへの関わり方を理解している	<input type="radio"/>							<input type="radio"/>							
		3. ニュースポーツが実践できる	<input type="radio"/>							<input type="radio"/>							
スポーツマネジメント論	スポーツが関わっているビジネスについて学ぶ	1. スポーツマネジメントの基礎的概念について理解している	<input type="radio"/>							<input type="radio"/>							
		2. マネジメントの代表的な理論について理解している	<input type="radio"/>							<input type="radio"/>							
		3. 実際のスポーツ場面におけるマネジメントについて理解している	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				
社会調査法	社会調査が何のために何故行われるか、その特徴は何か、どのような方法があるのかなどを学び、社会調査についての基本を理解する。その上で、具体的な調査の手法を学び、社会調査を実施する上での最低限必要な一通りの知識と技術を修得する	1. 様々な統計データを読み解くリテラシーを修得する															
		2. 社会調査による情報収集の基本的知識を修得する															
		3. 社会調査によって収集された情報の分析に関する基本的知識を修得する															
社会調査実習 I	社会調査の基本的知識や技術を習得することを目的とする。グループに分かれて、調査を実施する。データの集計方法を説明し、調査全般での調査テーマを設定する。グループ内で調査目的、仮説を明確化する。質問項目・回答方法の設定の仕方にいて説明し、グループごとに質問項目と回答方法を検討し、調査票を作成し、グループ間で相互チェックした後、印刷、製作をする。サンプリングについて理解した後、調査対象を決定する	1. 社会調査の基本的知識を習得できる									<input type="radio"/>						
		2. 社会調査企画できる									<input type="radio"/>						
		3. 調査票を作成できる									<input type="radio"/>						
社会調査実習 II	社会調査を行う基本的知識や技術を習得することを目的とする。グループに分かれて、調査を実施する。データの集計方法を説明し、調査全般での調査テーマを設定する。データをコーディングし、パソコンに入力する。データ分析に用いる基本的方法について説明し、各グループの調査目的に沿った分析を決定する。パソコンを用いて分析を行い、分析結果を検討する。分析結果に基づいて報告書を作成する。グループごとに発表し、討論の後、各グループの分析結果に基づいて、調査全体としての結論を導く	1. 社会調査の基本的技術を習得できる									<input type="radio"/>						
		2. 社会調査を実施できる									<input type="radio"/>						
		3. 調査データを分析できる									<input type="radio"/>						
データサイエンス実践	推測統計の基本的な考え方を学び、統計解析ソフトウェアを用いて実践的なデータ分析演習を取り組む	1. 統計分析ソフトウェアを用いて、記述統計量の算出やグラフ作成を行い、分析結果を簡潔にレポートすることができる	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							
		2. 推測統計の基本的な考え方を説明することができる	<input type="radio"/>														
		3. 統計分析ソフトウェアを用いて、接定、相関分析、カイニ乗検定を行い、分析結果を簡潔にレポートすることができる	<input type="radio"/>							<input type="radio"/>				<input type="radio"/>			
データサイエンス発展	多変量解析の基礎を学び、卒業研究等で必要な統計的データ処理を正確に実行するための技術を習得する	1. 因子分析を適切に行い、分析結果を正しく評価することができる	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>									
		2. 重回帰分析を適切に行い、分析結果を正しく評価することができる	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>									
		3. クラスター分析を適切に行い、分析結果を正しく評価することができる	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>									
ビジネスデータ分析基礎	統計を理解し、使いこなすために必要な「統計リテラシー」の習得	1. 記述統計に関する基礎知識を身につけ、適切にデータを扱うことができる	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>									
		2. Excelを用いて、データを数値やグラフで適切に要約できる	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					
		3. インターネットから公的統計データ等を入手し、適切に活用することができる		<input type="radio"/>				<input type="radio"/>			<input type="radio"/>						

